

## 泌尿器科

腫瘍性疾患を主体に、全ての臓器、疾患に対する治療を積極的に行っている。低侵襲治療が手術における大きなテーマであり、平成 25 年 6 月より行っているロボット支援前立腺摘除術は 200 例近い執刀件数となった。修復しうる直腸損傷の 1 例以外、重大な合併症は発生しておらず、高リスクの前立腺癌症例に対しては拡大領域でのリンパ節郭清を併施、正確な病期診断と、微小転移病変の摘出による予後改善に努めている。逆に低～中リスク、若年の症例については、男性機能温存の術式に積極的に取り組んでいる。平成 28 年 12 月からは小径腎癌に対するロボット支援腎部分切除術も開始しており、現在までに約 30 例の手術をトラブルなく実施した。腎部分切除術にロボット支援手技を取り入れることで、より精密かつスピーディな腎実質切除が行えるようになり、腎機能温存、制癌性、合併症の点で多くのメリットを享受できている。

腎、副腎における、その他の良性悪性疾患、腎盂尿管の尿路上皮癌に対しては、積極的に体腔鏡的手術を採用しており、現在腎摘除術、副腎摘除術、腎尿管全摘除術の約 8 割が体腔鏡アプローチとなった。大径の腎悪性腫瘍、広範なリンパ節郭清を要する腎盂尿管癌に対しては安全性、制癌性を重視し、開腹での手術を実施している。

悪性腫瘍の長期手術成績については、平成 2 年以降の腎癌・腎盂尿管癌・膀胱癌・前立腺癌・精巣癌に対する術後遠隔成績(5 年生存率)を集計し、ホームページに開示している。

高齢者の排尿障害の大きな原因の一つである前立腺肥大症に対し、低侵襲な手術治療として平成 28 年 12 月よりグリーンライトレーザーを用いた経尿道的前立腺蒸散術 (PVP) を開始した。グリーンライトレーザーを用いた蒸散術は出血が極めて少ないのが特徴であり、全身状態の不良な患者や、抗凝固剤を使用している患者においても比較的安全に手術を行うことができている。現在までに約 100 例の手術を実施し、排尿状態についても術後、良好な改善が得られている。

投薬治療に抵抗する難治性過活動膀胱に対する外科的治療として、平成 29 年より仙骨神経を刺激する電極の埋め込み手術 (SNM) を行っている。それに加えて令和 2 年度からは、より侵襲の少ないボツリヌストキシンの膀胱内注入療法を開始する予定であり、QOL への影響が強い本疾患に対し、効果的な治療をより多くの患者に提供できるようになることが期待される。

腎臓内科(内科系)との連携のもと、末期腎不全関連の診療(生体腎移植、腹膜透析)を綿密な連携のもと行っている。生体腎移植手術は、平成 18 年からの実施件数が 21 例となった。

### 体制

#### スタッフ

令和元年 3 月に白石副部長が異動のため退職となり、同年 4 月より医員として小池医師が着任した。令和元年 4 月現在、主任部長 1 名、副部長 1 名、医員 2 名、後期研修医 1 名の計 5 名で診療に当たっている。今後、令和 2 年 4 月より宗田医師が部長職へ昇進する予定となっており、令和 2 年 3 月に研修医田代医師が退職、4 月からは舟橋医師が後期研修医として着任する予定である。

氏名	役職
岡田 卓也	(主任部長)
宗田 武	(副部長、令和 2 年 4 月部長昇進予定)
池内 亮介	(医員)
小池 修平	(医員)
田代 結	(後期研修医、令和元年 3 月退職予定)
舟橋 優里奈	(後期研修医、令和元年 4 月着任予定)

## 診療実績

総外来患者数 16,400 人 (平成 30 年度 16,905 人)  
 総新規入院患者数 670 人 (平成 30 年度 612 人)  
 総手術件数 536 件 (平成 30 年度 518 件)

日本泌尿器科学会専門医教育施設 (認定施設番号 860497)  
 京都大学広域連携専門研修プログラム連携施設  
 兵庫医科大学泌尿器科専門研修プログラム連携施設  
 紀州伊勢泌尿器科研修プログラム連携施設

カテゴリ	手術名	件数	(うち体腔鏡下)
副腎	副腎摘除術	6	(5)
腎	腎摘除術	7	(5)
	腎部分切除術	12	(ロボット支援 12)
	腎盂形成術	1	(1)
	経皮的腎瘻増設	6	
	その他	7	(1)
	生体腎移植術 移植腎用腎採取術	2 2	(2)
腎盂・尿管	腎尿管全摘術	10	(10)
	経尿道的尿路結石除去術	45	
	経尿道的尿管ステント留置術	54	
	尿管ステント交換術	111	
	尿管鏡	16	
	その他	14	
腹壁	CAPD カテーテル留置術	3	(3)
	尿膜管摘出術	3	
後腹膜	後腹膜腫瘍切除術	2	
膀胱	経尿道的膀胱腫瘍切除術	109	
	膀胱全摘術、尿路変更	6	(ロボット支援 1 腹腔鏡 2)
	経尿道的膀胱結石除去術	6	
	内視鏡的止血術	5	
	膀胱水圧拡張術	1	
	その他	2	

前立腺	ロボット支援前立腺全摘術 経尿道的前立腺レーザー手術 (PVP, HoLEP) 経尿道的前立腺手術 (TUR-P) 経会陰式前立腺生検	31 26 2 16	(ロボット支援 31)
尿道	内尿道切開 尿失禁手術 (TOT) 人工尿道括約筋挿入手術 尿道カルンクル切除術 その他	2 1 1 1 2	
陰茎・陰嚢	環状切除術・背面切開術 陰嚢水腫根治術 その他	1 7 4	
精巣	高位精巣摘除術 (精索捻転症) 精巣固定術	4 4	
その他		4	
合計		536	73 (腹腔鏡 29, ロボット支援 44)

## 研究課題

- 1 小径腎癌に対するロボット支援腎部分切除術の安全性の検討  
(岡田卓也、宗田 武、池内亮介)
- 2 腎移植症例における免疫抑制治療の検討  
(池内亮介、宗田 武、岡田卓也)
- 3 前立腺肥大症に対する経尿道的レーザー蒸散術 (PVP) の有用性に関する検討  
(池内亮介、宗田 武、岡田卓也)
- 4 難治性過活動膀胱に対する仙骨神経刺激療法の有用性の検討  
(宗田 武、池内亮介、岡田卓也)
- 5 前立腺癌に対するロボット支援前立腺全摘術の臨床的有用性の検討  
(宗田 武、池内亮介、岡田卓也)
- 6 前立腺癌に対する Ra223 製剤の有用性に関する検討  
(池内亮介、宗田 武、岡田卓也)
- 7 前立腺癌に対する、エストロゲン製剤を含めた内分泌療法薬逐次交替療法の検討  
(岡田卓也、宗田 武、池内亮介)
- 8 過活動膀胱に対する投薬状況の検討  
(宗田 武、池内亮介、岡田卓也)

## 学会

- 1 宗田 武 TURBT 周術期感染症の検討 第 107 回日本泌尿器科学会総会  
2019/4/18 (名古屋)
- 2 池内亮介 当院における去勢抵抗性前立腺癌に対する塩化ラジウム 223 の初期経  
験 第 107 回日本泌尿器科学会総会 2019/4/19 名古屋国際会議場 (名古  
屋)
- 3 田代 結 CRPC に対する内分泌療法の治療成績の検討 第 107 回日本泌尿器  
科学会総会 2019/4/20 (名古屋)
- 4 宗田 武 Overactive bladder medication: persistence, drug switching and  
beyond 第 49 回国際尿禁制学会年次総会 2019/9/6 ヨーテボリ(スウェーデ  
ン)
- 5 田代 結 BCG 膀胱内注入療法後に生じた無症候性腎肉芽腫症の 2 症例 第  
242 回日本泌尿器科学会関西地方会 2019/10/19 (大阪)
- 6 池内亮介 高齢前立腺癌患者に関する臨床的検討 第 69 回日本泌尿器科学  
会中部総会 2019/10/31 (大阪)
- 7 岡田卓也 高齢者の上部尿路癌の臨床的検討 第 69 回日本泌尿器科学会中部  
総会 2019/10/31 (大阪)
- 8 田代 結 PVP が前立腺肥大症患者の薬物療法・排尿状況に与える影響  
第 33 回日本泌尿器内視鏡学会 2019/11/22 (京都)
- 9 宗田 武 経尿道的レーザー前立腺手術の周術期成績 第 33 回日本泌尿器内視  
鏡学会 2019/11/22 (京都)
- 1 0 小池修平 当科における内尿道切開術に関する検討 第 33 回日本泌尿器内視  
鏡学会 2019/11/23 (京都)
- 1 1 池内亮介 ドナー腎の腎杯憩室を修復し生体腎移植術を施行した一例  
第 53 回臨床腎移植学会 2020/2/21 (静岡)